

漁況情報 No.10 平成 19 年 8 月 14 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

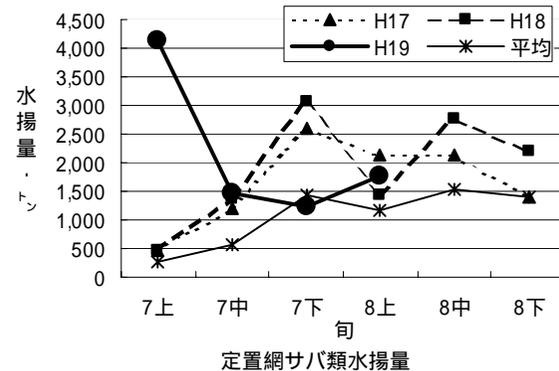
* 本報は<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

<< トピックス >>

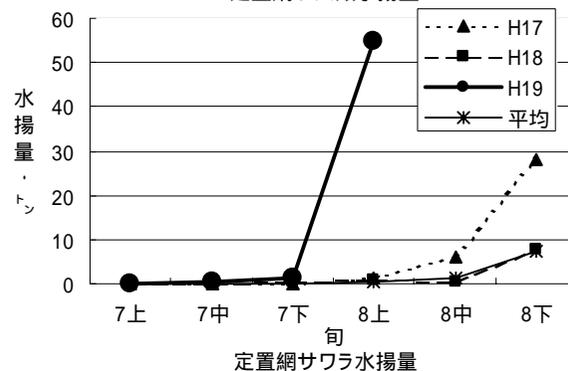
サバ類、サワラ(定置網)、スルメイカ(いか釣り)の水揚げは好調です。
カタクチイワシ(定置網)の水揚げは低調です。
ブリ(定置網)の水揚げが始まりました。

1. 水揚げ状況

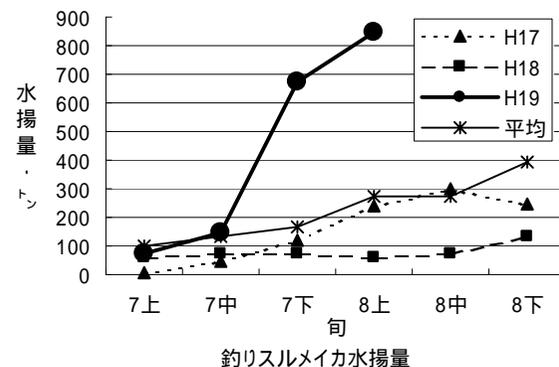
(1) サバ類(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、8月上旬の水揚げ量は1,481トン(前年同期の1.2倍)でした。また、8月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は1,161トンで、旬水揚げはその1.5倍でした。年累計は9,513トン(前年同期の1.5倍)です。



(2) サワラ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、8月上旬の水揚げ量は55トン(前年同期の68倍)でした。また、8月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は0.4トンで、旬水揚げはその127倍でした。年累計は135トン(前年同期の2.3倍)です。

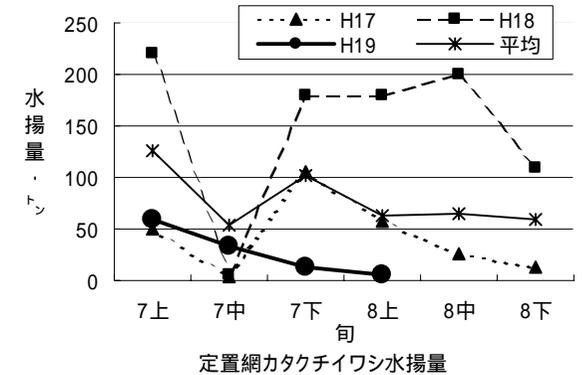


(3) スルメイカ(いか釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、8月上旬の水揚げ量は845トン(前年同期の14倍)でした。また、8月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は272トンで、旬水揚げはその3.1倍で

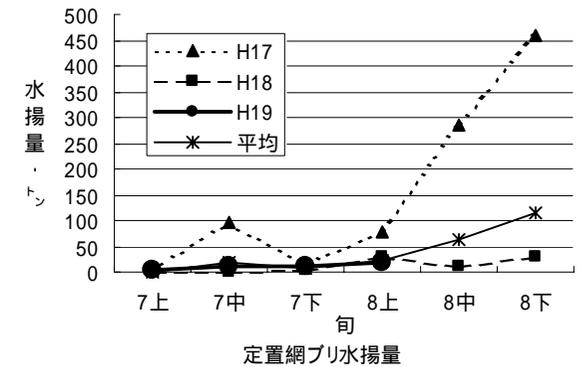


した。年累計は1,830トン(前年同期の6.0倍)です。

(4) カタクチイワシ(定置網)は水揚げがまとまらず、8月上旬の水揚げ量は4.9トン(前年同期の2.7%)でした。また、8月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は63.2トンで、旬水揚げはその7.7%でした。年累計は269.6トン(前年同期の29.6%)です。



(5) ブリ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、8月上旬の水揚げ量は19.8トン(前年同期の65.5%)でした。また、8月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は23.2トンで、旬水揚げはその85.3%でした。年累計は48.7トン(前年同期の1.3倍)です。



ブリの水揚げ量はブリ、ワラサ、シヨッコなどの銘柄の合計です。

* 水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

2. 調査結果、その他の情報

シヨッコ(ブリ幼魚)精密測定結果

8月7日に釜石魚市場(定置網)に水揚げされたシヨッコ(ブリ幼魚)の精密測定を行いました。尾叉長の範囲は21~29cm。主体は、オスでは25~26cm、メスでは23、28cmでした。

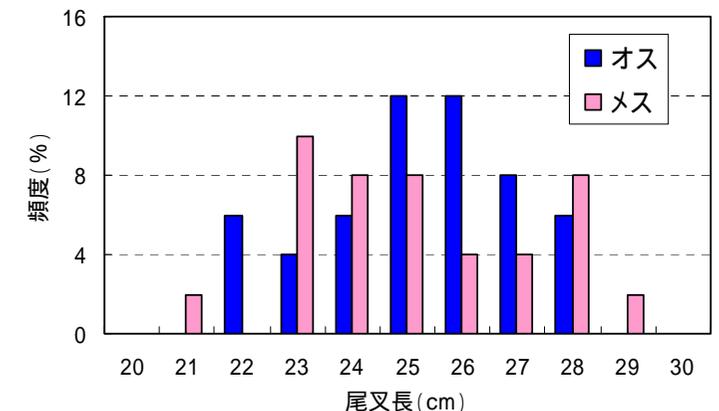


図1 シヨッコ(ブリ幼魚)尾叉長組成 (定置網、釜石魚市場)

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもお活用下さい。